# 議 事 録

| | |
|---|---|
| 名　　称 | 八王子バイオマス・エコセンター　第 2 回連絡協議会 |
| 日　　時 | 令和3年3月28日（日）午後6時30分～午後8時00分 |
| 場　　所 | 南大沢文化会館　2F　第 2 会議室 |
| 出 席 者 | 地元代表委員：南大沢町会長、別所町会長、南大沢ライオンズマンション管理組合理事長、四季の丘自治会理事<br>イズミ環境委員：伊藤社長、鵜之沢、荒幡、伊藤、野崎<br>オブザーバー：八王子市役所資源循環部廃棄物対策課　河内課長補佐<br>アドバイザー：祐川先生(祐川臭気コンサルタント事務所)<br>事務局　　：イズミ環境　杉中、増川 |

**議事内容**

・本日の出席者紹介

・イズミ環境伊藤社長の開催挨拶の後、議題検討を行った。

**議題①　連絡協議会細目説明及び協議会役員（会長、副会長）選出**

連絡協議会細目説明の後

・地元代表委員は、町会、自治会、管理組合等毎に1名となっているが、他に参加を希望する方がいる場合は、傍聴（意見・質問も可）という形で出席できることとした。

・会長、副会長の選出については、年度末であり新年度に入ると地元代表委員の交代が予想されるので、次回連絡協議会で選出することとした。それまでの間の暫定役員として、会長：田中南大沢町会長、副会長：内田別所町会長を選出し、承諾をいただいた。

**議題②　本稼働後の施設運営稼働状況の報告**

・イズミ環境より、以下報告があった。

1）処分業許可の概要

2）受入処理状況（2 月～3 月）

3）臭気測定結果（2 月～3 月）

・受入量については、2 月 2 日より八王子市学校給食残さの受入れが始まり、2 月度 44,600 kg、3 月度 44,550 kgの受入れをした。他からの受入れは 4 月以降になる見通し。

・発酵状況については、試験運転時同様、発酵管理を徹底し良好な発酵が継続している。

・臭気測定結果については、外部機関による臭気指数測定を 2 月5日、2月26日、3月26日に実施し、低濃度出口でいずれも12未満、高濃度出口で12未満ないし14、敷地境界ではいずれも10未満であり、特に問題はない。

また、ホームページで日々公開している24時間センサーの臭気指数値も同様である。

**議題③ 生産堆肥の地域活用について**

**1）小中学校への堆肥配布**

・八王子市立小中学校に食育・環境学習に活用していただくため、各学校へ堆肥無償配布の案内をしたところ、41校より計 1,312 袋（25 ﾘｯﾄﾙ／袋）の希望があり、3 月 23 日に全量配布終了した。

・また、南大沢中学校ホームページに当社堆肥を使用してジャガイモの植付を行った記事が掲載された。

**2）住民の皆様、地域諸団体への堆肥無償提供**

・地域住民の皆様に、家庭菜園、花壇等で堆肥を使用していただくため「堆肥無償提供のご案内」チラシを用意した。各町会、自治会、管理組合で掲示・回覧等により住民の皆様への周知をお願いした。また、このご案内チラシは、イズミ環境ホームページにも掲載する。

・環境美化活動を行っている地域の諸団体様にも、同様に無償提供をして行きたいので、皆様にもご紹介をいただきたい旨お願いした。

・毎年4月に行われる南大沢「フラワーフェスティバル」（本年はコロナにより中止）へイズミ環境も参加したらどうかとの代表委員からの意見があり、イズミ環境として積極的に参加することとなった。

**議題④ 地元一般委員（協議会活動に関係する地域諸団体）の参加について**

・今後、環境美化活動など協議会活動に関係する諸団体にも、地元一般委員として連絡協議会に参加いただくこととする。

**議題⑤ その他質問・要望事項**

**1）防災備蓄について**

イズミ環境より、災害時対応として、バイオマス・エコセンター内に、地域住民の皆様に利用いただける防災備蓄を行うことを提案し、賛同いただいた。

備蓄品は、携帯・スマートフォンの充電用コンセント（非常用発電を利用）
飲料水・乾パン等の非常食
組立型簡易トイレ を考えている。

具体的数量等については、次回連絡協議会で提案する。

**2）代表委員からイズミ環境への質問・要望**

・質問：今後、搬入量を増やしていくという目標は？
→夏くらいまでには、10t，12t／日くらいに増やしていきたいが、その時は、あらかじめ連絡協議会で皆様にご相談させていただく。まだ、そこまで話がいっていないのが現状です。

・質問：搬入量を増やす時は、市に許可を得てから行うのか？
→実績を見て「確実に臭気が抑えられ問題ない」ということであれば、八王子市に申請を行い、許可を得ます。

・要望：南大沢自主防災連絡協議会では、3 ブロックに分け、その内の 1 ブロックが交代で防災訓練を毎年実施している。この防災訓練にイズミ環境も参加して欲しい。
→是非、参加させていただく。

以上を持って、本日の議事は終了した。

終了にあたり、八王子市資源循環部廃棄物対策課　河内課長補佐より、
「この案件に 7 年くらい関わってきているが、この連絡協議会で、「住民の方、市、事業者」で地域に根ざした施設にしてもらいたい。事業者が「できる・できない」は別として色々な意見を言える場にしてもらいたい。町会や地域の方々が一番不安に思っているのは、市と事業者が勝手に決め進めてしまうことであり、それは地域の皆さんを裏切る形になるのではないかと考えている。そのようなことがないためにも、先ずここで話をして、そこで我々も当然意見を聞く。だからといって地域の皆さんが重荷になることは決してない。市民、事業者、市が一体となって、地域に根ざした施設になるようにと考えている。」との発言をいただいた。

以上